

危険物施設の対応タイムラインに対応したフローチャートの活用

チェックリスト(例) 一製造所				
フェーズ	漏水・高潮対策	土砂対策	強風対策	停電対策
漏水・高潮の確認	○ 地盤のガザマップを作成し、当該設計が深さ既定区域より地盤を正確に入っているかをうかがい、地盤や川床、河川水位等を確認する。また、ハサードマップが策定された場合は、当該施設に係る主要な危険を吟味する。			
対策の策定	○ 大雨や高潮の点に伴う危険の発生が想定される場合には、被災者の行動を回避・低減するために必要な措置を実施し、計画を策定する。 ○ 被災物の搬入・搬出の際の危険や施設の構造基準を考慮して、危険の伝播を遮断する。 ○ ダム・ダム・ダムの実施計画を作成し、防災委員会等と連携する。 ○ 計画や対策を施設内に掲示する旨の文書化を行う。 ○ 地盤の変動、堤防の崩壊や堤防の構造基準の判断基準を踏まえ、危険の伝播を遮断する。 ○ 被災物の搬入・搬出の際の危険や施設の構造基準を考慮して、危険の伝播を遮断する。			
対策の実施	○ 地盤の変動、堤防の崩壊や堤防の構造基準の判断基準を踏まえ、危険の伝播を遮断する。 ○ ダム・ダム・ダムの実施計画を作成し、防災委員会等と連携する。 ○ 被災物の搬入・搬出の際の危険や施設の構造基準を考慮して、危険の伝播を遮断する。 ○ 地盤の変動、堤防の崩壊や堤防の構造基準を踏まえ、危険の伝播を遮断する。			
漏水・高潮の危険性が高まった場合の対応策	○ 地盤の変動による危険の点に伴う危険を防ぐため、危険物が公団体等が発生する際の被害を最小限に抑えるため、土砂災害危険性等の確認、避難先や避難経路の確認をする。 ○ 地盤の変動による危険の点に伴う危険を防ぐため、危険物の搬入・搬出の際の危険を防ぐ。 ○ 地盤の変動による危険の点に伴う危険を防ぐため、危険物の搬入・搬出の際の危険を防ぐ。 ○ 地盤の変動による危険の点に伴う危険を防ぐため、危険物の搬入・搬出の際の危険を防ぐ。 ○ 地盤の変動による危険の点に伴う危険を防ぐため、危険物の搬入・搬出の際の危険を防ぐ。 ○ 地盤の変動による危険の点に伴う危険を防ぐため、危険物の搬入・搬出の際の危険を防ぐ。 ○ 地盤の変動による危険の点に伴う危険を防ぐため、危険物の搬入・搬出の際の危険を防ぐ。 ○ 地盤の変動による危険の点に伴う危険を防ぐため、危険物の搬入・搬出の際の危険を防ぐ。 ○ 地盤の変動による危険の点に伴う危険を防ぐため、危険物の搬入・搬出の際の危険を防ぐ。			
天候変動時の対応	○ 地盤の変動による危険の点に伴う危険を防ぐため、危険物が公団体等が発生する際の被害を最小限に抑えるため、土砂災害危険性等の確認、避難先や避難経路の確認をする。 ○ 地盤の変動による危険の点に伴う危険を防ぐため、危険物の搬入・搬出の際の危険を防ぐ。			

平時からの備え

風水害の危険性が高まった場合の応急対策
[警戒～取得した情報から対策に移行する段階]

風水害に伴う危険物の流出や火災が発生した場合の応急対策
[被害拡大の防止・軽減]

- チェックリストは、危険物施設の区分ごとの留意点を重視
- フローチャートは、タイムラインに沿って実施する項目を重視
- チェックリスト確認しながら、フローチャートを作成することで各事業所で実効性のある手順、マニュアルが完成するイメージ
- フローチャートの作成の中で、市町村・消防本部等との情報共有も合わせて調整する

事業者と市町村・消防本部等と情報連絡のタイミングや共有情報等について調整

